

市政モニター提案の検討結果

1 街路灯の増加とLED照明に交換	
提案内容(要約)	検討結果
<p>提案:街路灯の増加とLED照明に交換</p> <p>夜間、暗すぎて危険を感じるため街路灯の増加とLED照明への交換を提案。各区長に照会し、予算内でLED外灯の設置、交換をしたらどうか。</p>	<p>提案いただいた「街路灯の増加とLED照明に交換」については、現在実施している事業で対応ができません。</p> <p>現在、市内に設置している約13,000灯の防犯灯について、ほとんどが自治会で設置及び維持管理を行っています。市では、自治会が新たに防犯灯を設置する際や、既存の防犯灯をLEDに取り換えをする際、その設置や工事に係る費用に対し、補助をしております。また、電気代についても助成を行っています。なお、令和4年度末、自治会が管理している防犯灯のLED化率は91.4%です。</p> <p>市は、毎年、全自治会に対し、必要な防犯灯数を聞き、予算の確保に努めておりますので、夜間、暗すぎて危険を感じる場所などにつきましては、まずはお住いの自治会にご相談ください。</p>

2 ラジオ体操奨励金の額について	
提案内容(要約)	検討結果
<p>提案:ラジオ体操奨励金の額について</p> <p>ラジオ体操奨励金に関するホームページの表記について、「交付は最長5年間まで」が削除され、削除された理由も書かれていない。改正された理由をホームページに掲載してもらえないか。</p>	<p>ラジオ体操奨励事業は、平成29年度から開始しています。</p> <p>市の補助金事業は、原則として交付期間を最長5年と定められております。そのため、ホームページの案内でも「交付は最長5年間まで」という注釈を入れてお知らせしていましたが、市民の健康づくりに役立つ事業であるため、引き続き事業の継続が決定したことから、それに伴い注釈を削除したという経緯があります。</p> <p>今後、この事業の経緯なども含めて市民の皆さんに知っていただくためにも、変更に至った理由についてホームページで掲載します。</p>

3 広報紙の配布について	
提案内容(要約)	検討結果
<p>提案: 広報誌をペーパーで1度配布して、そのペーパーにQRコードを掲載。そのQRを読み込んだ世帯にはペーパーレス対応ページから見てもらい、そのほかの世帯は通常通りペーパーで配布するなどその世帯に合った対応をするのはどうか。</p> <p>富士宮市公式LINEは、くらし・コロナ・災害などの情報を発信しているが、情報の種類が多く、自分の知りたい情報を探すのが難しい。</p> <p>LINEの友達登録をした際に、世代や性別、知りたい情報を設定すれば、欲しい情報だけ届くようにしてはどうか。</p>	<p>広報紙の配布について御提案をいただき、ありがとうございます。</p> <p>御提案の方法は、確かに広報紙の印刷部数が削減され、ペーパーレスにつながる一面もあるかと思えます。</p> <p>しかしながら、令和4年度に市が実施した富士宮市市民アンケート調査によりますと、回答者の約8割の方が「広報ふじのみや(紙版)」から、市の情報を入手しているとの回答でした。このようなことから、市の情報を広く市民に伝えるため、現行の配布方法を継続したいと考えておりますので、御理解をお願いいたします。</p> <p>今後、市でDX推進に取り組む中で、広報紙のあり方についても、市民の皆さんの意見を参考にしながら検討していきたいと考えます。</p>

4 山宮ふじざくら球技場を使用して	
提案内容(要約)	検討結果
<p>山宮ふじざくら球技場の人工芝をカット、もしくはローラーをかけて芝を寝かせることはできないか。</p> <p>また、なぜこのような人工芝グラウンドにしたのか、その設定根拠を開示してほしい。</p>	<p>近年、スポーツ団体や市民から、クッション性に優れ、多少の雨でも使用ができる人工芝グラウンドへの整備を求める声が多く寄せられるようになったことから、サッカー、ソフトボール、少年野球、グラウンドゴルフ、陸上競技など多目的に利用できるグラウンドとして整備をいたしました。</p> <p>山宮ふじざくら球技場に導入した人工芝のメーカーや人工芝グラウンドを保有する近隣市町に確認したところ、時間の経過とともに、徐々に摩擦抵抗が減り、ボールが転がりやすくなっていくことでした。また、人工芝メーカーによれば、人工芝はカットすることはできないとのことですので、ご了承ください。</p>

5 防災マニュアルの改善	
提案内容(要約)	検討結果
<ul style="list-style-type: none"> ・防災やいざという時の検索は極力短時間で調べられる工夫がほしい。 ・他の自治体の防災計画等について検索したところ大分市の大分市／わが家の防災マニュアル－大分市公式ホームページが非常に見やすく、わかり易い印象を受けた。 ・市の職員のための防災マニュアルというよりも市民目線でニーズに沿った情報開示に期待したい。 	<p>自然災害に備えるためには、自分の住むまちの災害の地域特性を知ることが重要です。</p> <p>提案いただいた「大分市わが家の防災マニュアル」に相当するものとして、富士宮市では、「富士宮市防災マップ」があります。防災情報などを記載した冊子として令和3年に全戸配布し、市公式ウェブサイトでも見ることができ、検索しやすいように項目ごとに目次をつけています。</p> <p>大分市わが家の防災マニュアルは、大変充実した内容であるため、次回作成する際には参考とさせていただきます。冊子版の作成は、概ね5年を周期に作成しておりますので、次の発行は令和8年度の予定です。</p>